

「地域資源活用支援事業」 「新商品開発等支援事業」

(添付1) 応募書類チェックシート

(添付2) 応募書類（雛形）

(添付1) 応募書類チェックシート：「地域資源活用支援事業」「新商品開発等支援事業」

希望事業： 地域資源活用支援事業 新商品開発等支援事業

ビジネスプラン名： 30字以内で解りやすく簡潔に、覚えられる内容で！

会社名： 有限会社 沖縄笑店販売

提出書類および部数

■①/応募書類チェックシート（本用紙）： 1枚（片面印刷）

■原本（②③④/応募書類一式・添付資料一式・その他補足説明資料）：1部（片面印刷）

■副本（②④/応募書類一式・その他補足説明資料のコピー）：15部（両面印刷）

※書類は、部単位でダブルクリップで止め、ステープル(ホチキス)では止めないでください。副本には、書類左側に2穴パンチで綴じ穴を開けてください。

※応募書類は、通し番号を中央下に表記し、全てA4サイズに統一してください。

① 応募書類チェックシート（本用紙）1枚

② 応募書類〔提出部数：原本1部（片面印刷）、副本15部（両面印刷）〕

企画提案書A

企業概要書（別紙1）

事業計画書（別紙2）

ビジネスプラン名

その他助成事業への応募状況

事業概要

その他特記事項

事業の可能性

実施体制

商品・サービスの概要

プラン全体のフローチャート図

その他支援状況について

事業スケジュール

収支計画書（別紙3）

助成事業対象経費（別紙4）

直近3ヵ年の決算書（損益計算書、貸借対照表、販売費及び一般管理費内訳書、製造原価報告書（製造業のみ）：個人事業主については確定申告書）

③ 添付資料〔提出部数：原本1部〕

会社の登記簿謄本 ※直近3か月以内に取得したもの
（個人事業主については住民票）

直近の法人税、法人事業税、法人県民税、法人市町村民税の納税証明書
（個人事業主については申告所得税、個人事業税、個人住民税の納税証明書）
※納税証明書の取得機関は別紙参照

④ その他補足説明資料 ※任意〔提出部数：原本1部、副本15部（写しで構いません）〕

会社案内、製品等のパンフレット

_____（他に添付する資料があれば記載）

提出者氏名： 仲間 雪恵

連絡先（携帯電話）： 090-0000-0000

※郵送の場合は手続き担当者

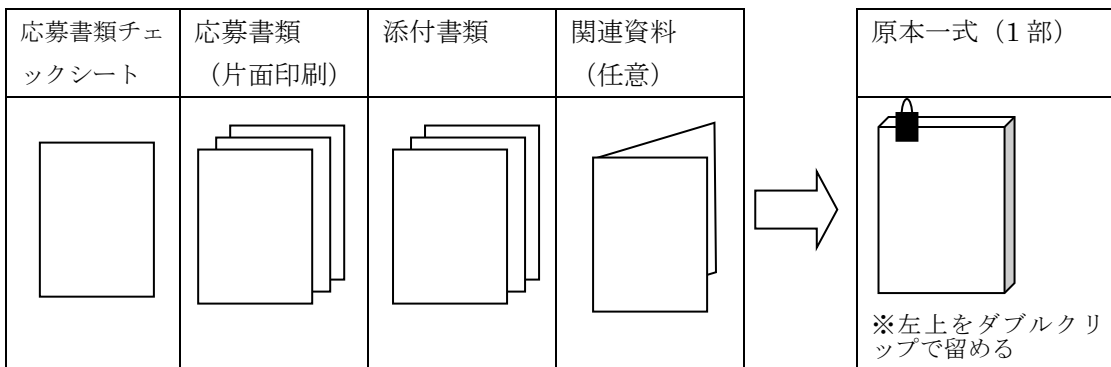
公社受領確認欄

提出書類一覧

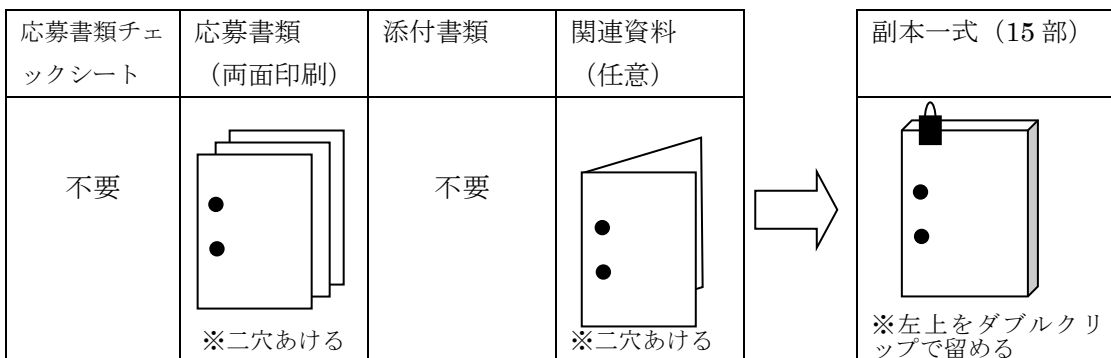
		原本（1部）	副本（15部）
応募書類チェックシート		○	×
応募書類	①企画提案書A もしくはB ②企業概要書（別紙1） ③事業計画書（別紙2） ④収支計画書（別紙3） ⑤助成事業対象経費（別紙4） ⑥直近3カ年の決算書	○	○
添付書類	①会社の登記簿謄本 ②直近の納税証明書	○	×
関連資料	①会社案内、パンフレット等	任意	任意

綴り方

原本



副本



※全て A4 サイズに統一

(添付2) 応募書類（雛形）：「地域資源活用支援事業」「新商品開発等支援事業」

平成〇〇年〇〇月〇〇日

公益財団法人沖縄県産業振興公社理事長 殿

【応募者】

〒901-0152
住 所 那覇市小禄1831番地1
会 社 名 有限会社沖縄笑店販売
代表者名 仲間 雪恵 印
電話番号 098-859-6237

↑応募者を記入

平成29年度OKINAWA型産業応援ファンド事業<二次公募> 企画提案書A

(地域資源活用支援事業 新商品開発等支援事業)

↑地域資源活用支援事業又は新商品開発等支援事業の
どちらかをチェックして下さい。

下記のとおり関係書類を添えて、平成29年度OKINAWA型産業応援ファンド事業企画提案書を提出
します。

記

(関係書類)

- 1 企業概要書
- 2 事業計画書
- 3 収支計画書
- 4 助成事業対象経費
- 5 直近3ヵ年の決算書（損益計算書、貸借対照表、販売費及び一般管理費内訳書、
製造原価報告書（製造業のみ））
(個人事業主については直近3ヵ年の確定申告書)

(添付書類)

- 6 会社の登記簿謄本（個人事業主については住民票）
- 7 直近の事業に係る法人税、法人事業税、法人県民税、法人市町村民税の納税証明書
(個人事業主については申告所得税、個人事業税、個人住民税の納税証明書)
- 8 その他、補足説明資料

(別紙 1)

企業概要書

(ふりがな) 企業名	ゆうげんがいしゃおきなわしょうてんはんばい			設 立 年 月 日		
	有限会社沖縄笑店販売			平成 2年11月15日		
住 所	〒901-0152 那覇市小禄 1831 番地 1 沖縄産業支援センター4階			電話	098-859-6237	
				FAX	098-859-6233	
資 本 金	1,000 万円	業 種	製造業	従業員数	8 名	
代 表 者	(ふりがな)	なかま ゆきえ	住 所	那覇市小禄 1831 番地 1		
	氏 名	仲間 雪恵	生年月日	昭和 51 年 5 月 26 日		
主 要 株 主	株 主 名		会社との関係		比率	
	仲間 雪恵		代表取締役		80%	
	島尻 剛		専務取締役		10%	
	国頭 三郎		代表者知人		10%	
主 要 取 引 先						
仕入先		比率	販売先		比率	
株式会社〇〇商事		40%	〇〇スーパー		50%	
△△物産株式会社		30%	一般消費者		30%	
その他		30%	その他		20%	
事業内容	沖縄県産素材を活用した化粧品販売事業					
取得事業許認可・免許等	化粧品製造販売業許可書、化粧品製造販売届出書					
主要商品 (サービス)	〇〇石鹸、△△クリーム、□□オイル					
決 算 (直近 3 期分)	前々期 (H25年4月～H26年3月)		前期 (H26年4月～H27年3月)		直近 (H27年4月～H28年3月)	
	売上高	2,000万円	売上高	4,600万円	売上高	5,000万円
	営業利益	100万円	営業利益	150万円	営業利益	350万円
	経常利益	▲50万円	経常利益	30万円	経常利益	100万円
	従業員数	3名	従業員数	6名	従業員数	8名

事業計画書

ビジネスプラン名	〇〇〇〇を活用した〇〇〇〇〇〇プラン ↑30字以内で解りやすく簡潔に、覚えられる内容で！
----------	---

事業概要 (各欄は 項目ごとに適宜 拡大して ください)	①商品・サービス等の社会的背景・経緯および目的 近年、〇〇〇〇の需要が高まり、△△△△をターゲットにした新たな商品、□□□を開発し、どのようにビジネス展開していくかなど……………。
	②商品・サービス等の具体的内容（商品・サービス名等）、ビジネスプランの概要及び優位性や強み ＜商品（サービス）名及び具体的内容＞ 「〇〇を活用した□□□」 〇〇〇〇を活用して、△△△△をターゲットにした新たな商品、□□□を開発し、どのようにビジネス展開していくかなど……………。 既存商品と開発する製品との違い、優位性などについて シークワサーは、県内で年間2.5万t程の生産が可能で……味、風味、色合い、また、×××などの効能がメディアで取り上げられ……………。 ＜ビジネスプランの概要＞ ＜優位性や強み＞ <u>※商品サービス・ターゲット・販売方法が把握できるように記入してください。</u> <u>※他項目と重複しても構いません。</u>
	③（地域資源を活用する場合）活用する地域資源の特徴及び優位性や強み （新商品開発の場合）事業分野の特徴及び優位性 ＜活用する地域資源＞ _____ ←地域資源名を記入 ＜事業分野＞ _____（健康・バイオ・観光・環境） ←いずれかを選択（新商品開発の場合） （例）ノニ ノニは寒さに弱いことから、国内で栽培できる北限が沖縄県であり、国産＝沖縄県産しか存在しない。現在流通しているノニは国外から輸入されているものであるため、新たな沖縄県のブランドとして……………

事業の可能性	<p>①現時点での進捗状況</p> <p>平成〇年から研究開発を実施し、今年度に〇〇〇のサンプルが完成。 また、△△△△役場、□□□商工会、〇〇普及会とも連携しながら、事業計画を進め、どのような段階までできているかなど……。</p>
	<p>②現時点での課題及び今後予想される課題（事業を活用して取り組みたい具体的内容）</p> <p>これまで自社内で開発を行い、サンプルは完成しているが、発売に向けて、〇〇検査や、パッケージ化にあたり、外部専門家の意見を取り入れたいなど……。</p> <p>※これまで取り組んできた時点で、うまくいっていない内容、今後の展開での開発要素の要点や懸念事項等</p>
	<p>③本事業の成果を活用して、地域業者との連携の強化や地域産業への貢献、波及効果など</p> <p>現状、業界では……を理由に低調であるが……当プランにより、〇〇〇のようなことが改善され、業界及びそれらの分野、〇〇地域など、どの程度の波及効果が期待できるなど……。</p>
	<p>④今後のビジネス展開の可能性</p> <p>当プランに関する市場動向や実現性、これまでの取組みでの手応え、可能性、事業としての継続性があるとする根拠など……</p>
	<p>⑤5年後の目標（中長期計画）</p> <p>当ビジネスプランを実施していくにあたり、おおよそ5年後の目標を記入。</p>

商品・サービスの概要	①商品、サービスの内容 商品名：「〇〇を活用した□□□」 ・商品形状：箱入り（8個入り）、袋入り（20個入り） ・〇〇〇：△△△ <u>※原材料、形状等を具体的に記入してください。</u> 県内において、〇〇〇を使用した△△△は商品化されておらず、今回の□□□が商品化されれば、初の商品となる。
	②ターゲット 県内外の 20 代～40 代の美容に関心の高い女性 観光客
	③販売先 〇〇〇〇スーパー △△△△物産株式会社 一般消費者
	④原材料等仕入先 〇〇〇〇商事株式会社 △△△△農家
	⑤価格 〇〇〇石鹼 1,000 円／個 （小売価格） 700 円／個 （委託販売価格） 500 円／個 （卸価格）
	⑥営業戦略 当初は、ブログやフェイスブック等を活用し、広告宣伝費を抑えた営業展開を実施し、自社サイト、自社店舗の知名度を上げていく。 また、〇〇フェアや△△展示会等においては、B to B での囲い込みを行い、販路を確保する。
	⑦競合他社の状況 〇〇有限公司 （△△△を使用した□□□石鹼） □□□石鹼 @ 1, 0 0 0 円

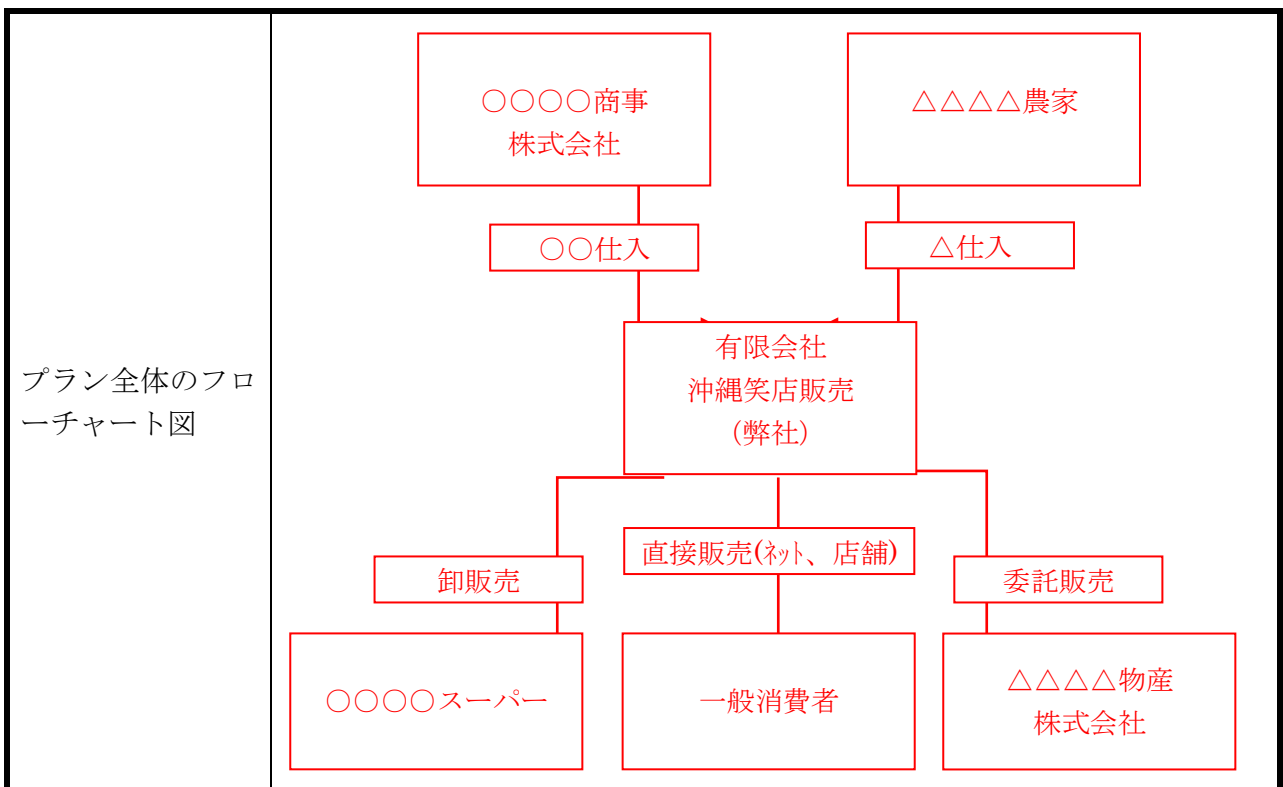
その他支援状況について	公的機関の支援を受けている、または受けたことがある はい いいえ
	支援機関：〇〇県産業支援公社 支援時期：平成27 年度
	支援事業名：〇〇県ブランディング育成事業
	支援事業概要： 既存商品の認定を受け、新規ブランディングに係るパッケージ関係費およびその他販促品の経費について助成金を受けられる。 ※助成金交付額（約250万円）

その他助成事業への応募状況	現在、他の助成事業への応募を行っている：はい <u>いいえ</u> 検討中
	支援機関：
	支援事業名：

その他特記事項	本応募書類に記載箇所の無い、特に補足的に説明しておきたい内容や受賞等の実績、このプロジェクトに賭ける思いなどを記入下さい。
---------	---

	役割	役職・所属	氏名	連絡先（携帯等）
実施体制	総括責任者	代表取締役	仲間 雪恵	090-0000-0000
	実務担当者	専務取締役	島尻 剛	090-0000-0000
	経理責任者	経理課	吉本 花子	098-000-0000

(注) 担当者、責任者が重複しても構いません。



事業スケジュール

※以下は一例です。実施項目および開始・終了期間は、当プロジェクトの内容に合わせて記載して下さい。

実施項目		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
目的	詳細								
①研究開発	商品開発委員会	→		→		→			
	〇〇の研究委託	→							
②調査	先進地技術調査	→		→					
	分析調査		→						
	市場調査	→							
③製造	レシピ開発	→							
	サンプル製作		→						
	パッケージ製作			→					
	商品完成						★上旬		
	販売 (モニター調査含む)						→		
④販路構築	販促ツール制作			→					
	展示会・ 商談会出展				産業まつり →				〇〇コスメ展 →
⑤その他	商標登録			→					

※平成29年7月～平成30年2月のスケジュールを記載すること。

(別紙3)

収支計画書

(単位：千円)

		計算式	1年目 H29年度	2年目	3年目	4年目	5年目
売上高	A		1,320	5,000	10,000	12,000	15,000
売上原価（仕入れ高）	B		396	1,500	2,600	3,120	3,900
売上利益	C	A-B	924	3,500	7,400	8,880	11,100
必要経費	人件費	D	600	960	1,200	1,800	2,400
	家賃・設備費	E	720	1,320	120	120	720
	研究開発費	F	1,120	600	600	600	600
	販路開拓費	G	1,500	720	720	600	600
	支払利息	H	0	0	0	0	0
	その他経費	I	1,938	600	300	300	300
	合計	J D+E+F+G+H+I	5,878	4,200	2,940	3,420	4,620
総利益	K	C-J	▲4,954	▲700	4,460	5,460	6,480

(注) 当該事業に係る売上高等を記載すること。

売上高等の算出根拠

<ul style="list-style-type: none">売上高：（1年目）商品開発後の12月～3月分を計上	<ul style="list-style-type: none">家賃・設備費 家賃：現作業所を使用 設備：1年目リース、2年目に買い取り（減価償却含まず） 5年目に追加投資研究開発費 試作、分析等費用として2年目以降、月5万円を計上販路開拓費 2-3年目：月6万円、4-5年目：月5万円その他経費																									
<table border="1"><thead><tr><th>単価</th><th>数</th><th>月数</th><th>金額(円)</th><th>内容</th></tr></thead><tbody><tr><td>1,000</td><td>160</td><td>4</td><td>640,000</td><td>直販</td></tr><tr><td>700</td><td>100</td><td>4</td><td>280,000</td><td>委託</td></tr><tr><td>500</td><td>200</td><td>4</td><td>400,000</td><td>卸</td></tr><tr><td colspan="3">合計</td><td>1,320,000</td><td></td></tr></tbody></table>	単価	数	月数	金額(円)	内容	1,000	160	4	640,000	直販	700	100	4	280,000	委託	500	200	4	400,000	卸	合計			1,320,000		
単価	数	月数	金額(円)	内容																						
1,000	160	4	640,000	直販																						
700	100	4	280,000	委託																						
500	200	4	400,000	卸																						
合計			1,320,000																							
<ul style="list-style-type: none">売上原価 1-2年目：売上高×30%、3年目～：売上高×26%人件費：各年12ヶ月分																										
<table border="1"><thead><tr><th>年</th><th>月単価(円)</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>1</td><td>50,000</td><td>現業と兼務</td></tr><tr><td>2</td><td>80,000</td><td>現業と兼務</td></tr><tr><td>3</td><td>100,000</td><td>現業と兼務</td></tr><tr><td>4</td><td>150,000</td><td>専任</td></tr><tr><td>5</td><td>200,000</td><td>専任</td></tr></tbody></table>	年	月単価(円)	備考	1	50,000	現業と兼務	2	80,000	現業と兼務	3	100,000	現業と兼務	4	150,000	専任	5	200,000	専任								
年	月単価(円)	備考																								
1	50,000	現業と兼務																								
2	80,000	現業と兼務																								
3	100,000	現業と兼務																								
4	150,000	専任																								
5	200,000	専任																								

※上記はあくまでも例示です。自社の状況で算出してください。

(別紙4)

助成事業対象経費

20ページの収支計画書 合計J
の金額となります。

(単位：円)

	金額	備考
当プロジェクトに係る総事業費	5,878,000	人件費、設備購入費等 対象外経費を含む
その内、助成金に係る事業経費	5,158,000	下表の合計額

1 助成金に係る事業経費の内訳

(単位：円)

取組事業内容	金額	積算詳細
①委員会費又は専門家招聘費	638,000	
委員謝金	200,000	謝金 20,000円×5人×2回
旅費	418,000	県外旅費 100,000円×2人×2回 県内旅費 3,000円×3人×2回
会議費	20,000	会場借料 10,000円×2回
②研究開発費又は商品開発費	1,120,000	
研究開発費	1,000,000	〇〇大学へ委託 100,000円×10月
サンプル制作費	120,000	サンプリング費用120円×1,000個
③調査費	1,200,000	
製造委託先調査	400,000	OEM先との調整 (〇〇県) 100,000円×2人×2回
分析調査	500,000	△△研究センターへ委託 250,000円×2回
市場調査	300,000	□□総研へ委託
④機械費	600,000	
〇〇機械リース代	600,000	〇〇から借用 100,000円×6月
⑤販路開拓費	1,500,000	
Web制作	500,000	△△制作会社
販促ツール制作費	400,000	パンフ、POP等制作
展示会出展費	600,000	コスメフェア出展 (旅費、出展費用、送料等)
⑥その他	100,000	
商標登録費	100,000	商標登録費用
合計	5,158,000	
助成金交付希望額	4,126,000	<u>1,000円未満は切捨て</u> <input checked="" type="checkbox"/> 地域資源活用支援事業 (8/10) <input type="checkbox"/> 新商品開発等支援事業 (3/4)

(注1) 取組事業内容については、別紙2の「事業スケジュール」の実施項目と合わせること。
事業経費の記載例は、公募要領を参考にして下さい。

(注2) 記入する金額は消費税抜きとして下さい。

2 業務を他に委託する内容がある場合、その内容を具体的に記入してください。

研究開発 ○○大学へ「○○○○○○」の研究開発のため、研究を委託。
分析調査 △△研究センターへ「○○○○○○」のため、分析調査を委託。
市場調査 □□総研へ市場調査を委託。

3 事業実施に係る経費に関する資金計画

(単位：円)

調達区分	金額	調達先	備考
自己資金	1,032,000円		
借入金	4,126,000円	○○銀行 △△支店	
その他事業収入、雑収入			
合計	5,158,000円		

(注) 「1 助成金に係る事業経費の内訳」の合計と合致すること。